2019 年度 年報



玉昌会グループ

玉昌会グループ 基本理念

いつまでも**健やかに・・・・** ーー私たちの願いです。

医療・介護サービス行動指針

低

すべてに謙虚な 気持ちで接する 賞

お互いを思いやり 敬意を払う 感

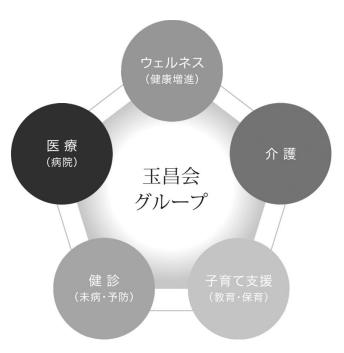
すべてに 感謝する 微

微笑みを添えて 態度で示す

玉昌会グループ ビジョン

玉昌会グループは、健康・医療・福祉・生活 の総合ビジョンを掲げ、鹿児島市・姶良市 に密着した、きめ細やかな医療環境づくり をめざしています。

また、医療をとりまく環境や制度の変化、さらにますます進む高齢化に向けて、より時代に即した医療環境の整備が求められています。こうした時代のニーズに応えるべく総合的な視点で、未来へ向けた新しい医療環境を構築していきます。



玉昌会グループ年報

2019年4月1日~2020年3月31日

【医療法人玉昌会】

高 田 病 院 加 治 木 温 泉 病 院 鰺 坂 ク リ ニ ッ ク 在宅サービス事業部 【株式会社JOY】 【社会福祉法人幸友会】

















- ◆日本格付研究所(JCR)
 - 医療法人玉昌会 長期優先債務「BBB-」格付け取得更新
- ◆財団法人 日本医療機能評価機構

高田病院 機能種別版評価項目 3 r d G: Ver 2. O 認定加治木温泉病院 "Ver 1. 1 認定

加治木温泉病院 リハビリテーション付加機能 Ver3. 〇 認定

- ◆一般社団法人 日本慢性期医療協会 慢性期医療認定病院 高田病院、加治木温泉病院
- ◆エコアクション21(厚労省) 認証事業所 高田病院、加治木温泉病院
- ◆日本政策投資銀行(DBJ)

医療法人玉昌会 ビジョナリーホスピタル認定

環境格付付与

"健康格付付与

r B C M格付付与

◆健康経営優良法人認定制度(経済産業省) 医療法人玉昌会 健康経営優良法人2020(ホワイト500)認定

目 次

巻頭のことば・・・・・・・・ 1 地域リハビリテーション広域支援センター事業 玉昌会グループ代表 学術活動 院内研修 医療法人玉昌会 鹿児島地区担当理事 実習受入れ 株式会社JOY 代表取締役 鯵坂クリニック・・・・・・・99		
玉昌会グループ代表学術活動 院内研修医療法人玉昌会 鹿児島地区担当理事実習受入れ株式会社JOY 代表取締役鯵坂クリニック・・・・・・・99	地域リハビリテーション広域支援センタ-	タ一事業
株式会社JOY 代表取締役 	学術活動 院内研修	
株式会社JOY 代表取締役 鰺坂クリニック・・・・・・99	実習受入れ	
鰺坂クリニック・・・・・・99		
	鯵坂クリニック・・・・・・・・	. 99
【医療法人玉昌会】	1102 777 7 7 7	
組織図・・・・・・・・・・・・・・・ 6 在宅サービス事業部・・・・・・105	在字サービス事業部・・・・・・・	• 105
外部役員・嘱託・講師・・・・・・ 7 運営方針		100
所属学会・団体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
トピックス・・・・・・・・・ 10 部門別活動報告		
2019 年度 学会発表・・・・・・ 12 事業部内研修		
トピックス		
法人事務局・・・・・・・・ 13		
伝入事務局・・・・・・・・・・・ 13 組織図 【株式会社 JOY】		
		- 120
事業内容・組織図・・・・・・・121		
職員研修 各事業所の概要・・・・・・・122		
環境経営マネジメント トピックス・・・・・・・123	トロックス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 123
福利厚生	711 A 1=11 1	
【社会福祉法人 幸友会】		400
高田病院・・・・・・・・・ 23 理念・保育目標・管理者より・・・・126		
運営方針 組織図・沿革・・・・・・・・127		
沿 革 概要・かずみスペシャル保育・・・・128		
概 要 職員研修・・・・・・・・・・129		
組織図 主な年間行事・・・・・・・・130	主な年間行事・・・・・・・・・	• 130
統一計		
部門別活動報告		
各種委員会		
学術活動 院内研修		
実習受入れ		
加治木温泉病院・・・・・・・ 55)	
運営方針		
沿 革		
概 要		
組織図		
·····································		
部門別活動報告		

2019 年度玉昌会グループ年報の発刊にあたって

玉昌会グループ代表 **高田 昌実** 医療法人玉昌会 理事長 社会福祉法人幸友会 理事長



2019 年度も皆様方には法人グループ運営等に関し、大変お世話になり誠にありがとうございます。2019 年度のグループ年報が完成致しました。

2019 年は新天皇が即位され元号が令和と改まり、平成の時代が幕を閉じる事への感慨と、新たな時代への大きな期待に満ちた年となりました。

2019 年度は、鹿児島市の地方創生に寄与する複合総合施設『キラメキテラス』に、玉昌会グループの創業 60 周年記念事業である新高田病院新築移転工事が始まり、2021 年 2 月 1 日の開院に向けて着々と準備を進めています。移転開業時には、高田病院の病院名を『キラメキテラスヘルスケアホスピタル』と改称し開院いたします。

新病院は「再入院を極力させない為の入院治療」を基本方針に掲げ、新しい医療概念の「治し支える医療」に基づき、入院期間(50日~100日程度)を、有意義に、快適に過ごして頂く事を目標に、チーム医療・介護による総合的医療・介護サービス機能の向上を目指して計画いたしました。加えて、入院中の方々を支えるご家族が気軽に病院へ足を運んでいただける環境作り、更に、働き方改革が進む中で病院スタッフへの負担を軽減させ、皆様に今以上に寄り添う時間を増やせるように考慮して出来た新病院のコンセプトは、「100日を通して、やさしく包まれる病院」になりました。

入院の 100 日を豊かに過ごせる縁側廊下の演出、医療スタッフが働きやすいゼロ動線の病室、隣接する急性期病院と回復期・慢性期病院が、アトリウムで直接つながる日本で初めての斬新な概念を取り入れた病棟スタイルの病院です。ぜひ、完成した際には、見学にお越しいただきたいと思います。

2018 年度は診療報酬改定・介護報酬改定のダブル改定の年でしたが、きびしいマイナス改定の中で、2019 年度の取り組みとして、高田病院では地域包括ケア病棟の増床、近隣の急性期病院との連携の強化を行い、加治木温泉病院は介護医療院の増床、医療療養病棟から地域一般病棟への回復期機能への転換、地域包括ケア病棟入院料の基準の格上げ等も行い、クループー丸となり、時代の要望に素早く対応した結果、目標を達成することができました。

2020年3月には、経済産業省と日本健康会議が実施する職員の健康維持を図る「健康経営

優良法人 2019 (ホワイト 500)」に 2019 年に引き続き、2 年連続の認定を頂きました。

2 年連続の認定要因は、法人だけの取り組みでは無く、職員自身がこの取り組みを理解と協力の元に、職場環境の改善に努め、積極的に働きやすい職場作りに取り組んでいることが大きく影響し、更に、職員のメンタルヘルス疾患の早期発見、専門職の早期対応にも努めており、その取り組みが、少しずつ結果として表れていると考えます。

法人は、職員の健康管理に対する取り組みの経費を、安定的な法人運営上の適切な投資と 捉えており、職員の身体的健康管理に、できる範囲で補助を行い、これからも職員の健康を サポートしていくつもりです。

活動の一環として、現在、九州の 12 医療法人、約 4,500 人の共同事業として、総合型健康保険組合設立の準備を、数年前から取り組んでおります。健康経営を行う総合型健康保険組合設立により、各法人や従業員の保険料負担軽減で、会社負担、個人負担が削減され、更に、従業員・家族の健康増進(福利厚生)、医療給付や人間ドック助成、加入者の健康課題分析が独自で可能となり、組合員の健康管理が充実した結果、健康経営による企業価値の向上が社会に周知され、職員採用強化にも繋がると思われます。

2020年の初めに、全世界で新型コロナウイルス感染症のパンデミックが勃発しました。現在のコロナ禍は、現在を生きる私たちにとって未曾有の体験とも言えます。

既に、世界で3500万人を超える感染者や103万人を超える死者を出し、その拡がり方は日を追うごとに悪化しています。鹿児島でも7月初旬に新型コロナウイルスのクラスターが発生し、介護事業所や高齢者施設、病院などでも、半年間で6例発生し、感染者は全体の7割を占めました。日本でも、この新型コロナウイルス感染は、なかなか収束する兆しが見えない中、幸いにも当グループでは患者・利用者・スタッフの中に感染者が出ていません。この事は、ご利用される皆様方のご協力とグループのスタッフの感染予防への取り組みの賜物と思われ、全スタッフに心から感謝します。

今回の世界規模の新型コロナ感染では、国内の生活様式や医療サービスの変化が起こり、 大きく国民の既成概念までも変えました。今後も続くウィズ・コロナ時代では、感染予防の 為のオンライン診療(遠隔診療)や電子化を活用した医療技術が今後ますます普及していき ます。更に感染症を予防する「手洗い励行」「マスク着用」「3 密排除」の生活様式が定着し て、感染症患者の緊急入院や外来診療の症例数は減少すると思われます。欧米では日帰り措 置が一般的な「透析のシャント関連手術」「大腸ポリープの切除」「心臓カテーテル検査」等 の医療行為も、日本でも今後は日帰り対応で行われる様になると考えられます。この様な国 民全体の行動変容は、社会保障費を削減させる効果をもたらすものと期待されます。 次に来る近未来社会では、人々はビッグデータを踏まえた多種多様な AI やロボットの利活用を行い、人間は危険な作業や煩雑な作業から解放され、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができる(Society 5.0)時代を迎えます。その社会では、全ての社会生活に必要なサービスが ICT・IoT を基盤としたプラットフォームで繋がり、医療介護福祉サービスもその中に存在します。このサービスは、変革期に当たる 2025 年に向けて医療・介護機能の分化や質の向上が更に進み、機能毎の連携も可視化され、いつでも誰でも必要とする機能をリアルタイムに活用できる時代を迎えます。

私達がこの様な社会を迎える為には、20 年先の 2040 年までも見据えた、地域包括ケアシ ステムを基盤とした地域共生社会を構築する為の、地域総合ビジョンが必要になってきます。 このビジョンを実現させる為に、今後必要となるチーム医療介護における医療と介護・福祉 サービスの効率的総合提供や、在宅医療介護サービスの充実、多様な外来機能の分化、連携、 強化と並びに、プラットフォームにおける、ICT による医療介護サービスで可能になる充実 した医療介護スタッフのサポート体制の提供する、総合型医療介護福祉サービス提供体制の 早期の構築が必要で、サービス提供集団は常に、時代に合わせた積極的な変化・進化が求め られます。私達の目標は、鹿児島地区のキラメキテラス事業では、いまきいれ総合病院と連 携し医療機能が充実した未来都市型の医療連携モデルの構築を行い、又、姶良地区の JOY タ ウン事業では、グループ全体でコンパクトシティ姶良への地域貢献に取り組む事が課題です。 その為に、地域包括ケアシステムをベースとした地域共生社会の実現の為にプラットフォー ムの「ヒューマンライフライン」の元、全世代に対応した医療・介護・福祉を含めた生活支 援サービスを提供していく集団を目指し、地域と共に成長していきたいと考えています。グ ループは、今後も法人理念の「いつまでも健やかに・・・私たちの願いです。」のもと、行 動指針の低賞感微を念頭に置き、両地区における計画を予定通りに実行する為にスケジュー ルを確認し、2025年に向けて行動します。

何卒皆様方には今後もご指導ご鞭撻をお願い申し上げご挨拶とさせて頂きます。

2019 年度玉昌会グループ年報の発刊に寄せて



株式会社JOY 代表取締役 髙田 和美

2019年度も関係各位、皆様方には大変お世話になり誠に有り難うございました。

本年度も各事業部の運営を無事に遂行できましたのも、関係各位皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

持続可能なウェルネス環境の創出をテーマに各部署、本年度も積極的に活動した一年でした。

3 月以降は新型コロナウィルスの影響もあり、弊社の健康増進施設ウェルビークラブも想 定外な状況に見舞われましたが、自粛生活による健康不安から健康意識がこれまで以上に高 まっている傾向も見られます。

スパ、ジム、スタジオのサービスを利用していただくというリアル店舗の強みを活かした オフラインサービスが主流でしたが、オンラインレッスン、多様なサービスも拡充し、多く の難題課題に対し打開策を見出し実践中の現在、日に日に来館率も上昇しております。

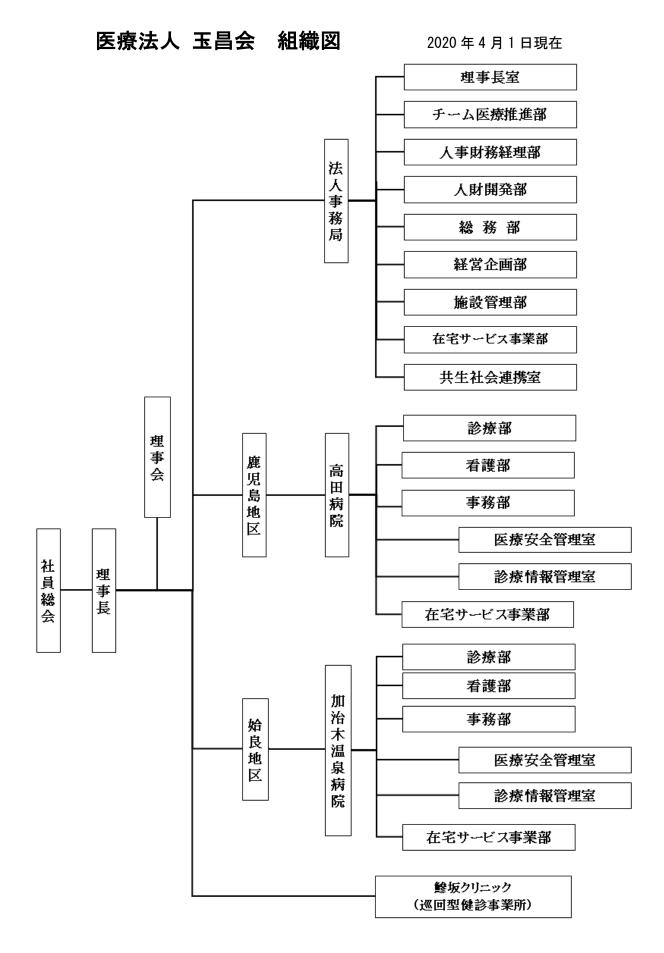
お客様の動向、外出を控える傾向は、今後いろいろな問題を招く要因にもなります。社会や人と人との繋がりが希薄となり、運動や認知機能にも影響し生活にも支障きたす恐れもあります。運動の効果は、健康増進やダイエットにとどまらず、やり遂げる力、意志力、立ち向かう勇気、目標達成など、人生をも充実させる全てが体を動かすことで得られるとも、言われています。

平均寿命は男女共延び続け人生 100 年時代という新たな社会が訪れようとしています。働き方、学びなおしはもちろん健康や人との繋がりを重視しさまざまなライフスタイルの変化が想起されます。

政府の成長戦略の一つ「健康寿命の延伸」をテーマにより多くの方々がご自身の身体と心に関心を寄せ、人生に希望を持ち、自らをデザインしていく生き方を支援し、今後も多様なニーズにお応えしていきたいと考えております。

弊社理念のもと、お客様に喜ばれる法人として、各事業部スタッフー丸となり一層の精進 を重ねてまいります事をお誓い申し上げ、お礼のご挨拶とさせて頂きます。

医療法人 玉昌会



関連機関名	役職	担当者
日本医療経営実践協会	九州支部理事南九州支局長	髙田 昌実
NPO法人 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード	鹿児島支部長	髙田 昌実
姶良・伊佐保健医療圏地域医療構想調整会議	委 員	髙田 昌実
社会福祉法人 高齢者介護予防協会かごしま	理事長	萩原 隆二
鹿児島県透析医会	会 長	萩原 隆二
鹿児島県医療法人協会	理事	萩原 隆二
鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター	理事	萩原 隆二
鹿児島市立松原小学校	学校医	萩原 隆二
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会	世話人	萩原 隆二
鹿児島県慢性期医療協会	監事	萩原 隆二
鹿児島県慢性腎臓病(CKD)対策協議会	委 員	萩原 隆二
鹿児島市慢性腎臓病(CKD)予防ネットワーク会議	委 員	萩原 隆二
龍桜高等学校	校 医	山下 正策
龍桜高等学校	産業医	山下 正策
姶良市立加治木中学校	学校医	山下 正策
加治木看護専門学校	校 医	山下 正策
加治木看護専門学校	産業医	山下 正策
医療法人 大徳会 桜ヶ丘病院とその関連施設	産業医	有馬 卓志
株式会社 アクシーズ	産業医	有馬 卓志
龍桜高等学校専攻科	非常勤講師	野村 真一
龍桜高等学校専攻科	非常勤講師	穂満 博文
龍桜高等学校専攻科	非常勤講師	松本 航
鹿児島大学医学部	臨床教授	三好 逸男
鹿児島大学水産学部	非常勤講師	福﨑 誠
鹿児島船員労働安全衛生協議会	船員法指定医	福﨑 誠
日本性機能学会	評議員	内田 洋介
日本思春期学会	理事	内田 洋介
日本性科学会第39回学術集会	会 長	内田 洋介
鹿児島大学医学部	非常勤講師	内田 洋介
鹿児島県医療法人協会立看護専門学校	非常勤講師	内田 洋介
神村学園専修学校	非常勤講師	内田 洋介
神村学園高等部	非常勤講師	内田 洋介
鳳凰高等学校	非常勤講師	内田 洋介
鹿児島県立蒲生高等学校	講師	内田 洋介
鹿児島県立伊佐農林高等学校	講師	内田 洋介
鹿児島市立鹿児島商業高等学校	講師	内田 洋介
鹿児島県立楠隼中学校	講師	内田 洋介
鹿児島市立長田中学校	講師	内田 洋介
姶良市立山田中学校	講師	内田 洋介
大村報徳学園	講師	内田 洋介
姶良市立加治木中学校	学校薬剤師	中村 真之
錦江幼稚園	学校薬剤師	中村 真之
鹿児島県病院薬剤師会	理事	中村 真之

関連機関名	役職	担当者
姶良地区薬剤師会	理事	中村 真之
姶良地区学校保健会	副会長	中村 真之
姶良市学校保健会	副会長	中村 真之
姶良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	中村 真之
姶良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委員	小湊 裕一
鹿児島県理学療法士会	編集部長	大迫 尚仁
鹿児島県理学療法士協会	地区長	増山 泰英
鹿児島大学医学部 保健学科 理学療法学専攻	非常勤講師	椎原 史佳
鹿児島県臨床工学技士会 災害対策委員会	委員	小崎 健一朗
鹿児島県言語聴覚士会	会 長	原口 友子
日本言語聴覚士協会	代議員	原口 友子
鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会	副会長	原口 友子
鹿児島県災害リハビリテーション推進協議会(KJRAT)	世話人	原口 友子
鹿児島リハビリテーション医学研究会	世話人	原口 友子
鹿児島高次脳機能研究会	世話人	原口 友子
鹿児島摂食嚥下リハビリテーション研究会	世話人	原口 友子
慢性期リハビリテ―ション協会 病後リハ委員会	委 員	原口 友子
姶良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	原口 友子
鹿児島医療技術専門学校	非常勤講師	原口 友子
九州保健福祉大学	非常勤講師	原口 友子
鹿児島県言語聴覚士会	理事	有川 瑛人
九州保健福祉大学	非常勤講師	有川 瑛人
九州保健福祉大学	非常勤講師	原有希
鹿児島県リハビリテーション看護研究会	会 長	新本 紀子
鹿児島県透析看護研究会	世話人	新本 紀子
日本腎不全看護学会 慢性腎臓病療養指導看護師	鹿児島県代表	新本 紀子
看護協会姶良伊佐地区医療安全ネットワーク	委 員	池田 かおり
看護協会鹿児島地区医療安全ネットワーク情報交換会	委 員	萩元 由美
姶良市防火協会	会 長	飯伏 真一
災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード	講師	飯伏 真一
松原なぎさ校区コミュニテイ協議会 まちづくり・環境部会	代議員	飯伏 真一
松原なぎさ校区コミュニテイ協議会 健康福祉部会	代議員	鈴木 淑子
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 連携パスMSW小委員会	委 員	尾ノ上 正実
日本年金機構 鹿児島北年金事務所 年金委員	年金委員	坂元 真一
鹿児島北社会保険委員会	幹事	坂元 真一
全国健康保険協会 鹿児島支部	健康保険委員	西田 寿子
全国健康保険協会 鹿児島支部	健康保険委員	竹元 鳴美
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 看護連携小委員会	委 員	毛井 美里
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 看護連携小委員会	委 員	阿久根 圭子
鹿児島県整形外科地域連携研究会	委 員	南加奈
	委 員	大迫 尚一
	理事	恒吉 小夜子

♦♦♦ 所属学会・団体 ♦♦♦

- 日本医師会
- 日本透析医会
- 日本透析医学会
- 日本リハビリテーション医学会
- 全日本病院協会
- 日本医療法人協会
- 日本慢性期医療協会
- 地域包括ケア病棟協会
- 日本長期急性期病床研究会
- 日本医療機能評価機構
- 回復期リハビリテーション病棟協会
- 日本リハビリテーション病院・施設協会
- 日本自立支援介護学会
- 九州人工透析研究会
- 鹿児島県慢性期医療協会
- 鹿児島県消化器がん検診推進機構
- 鹿児島県リハビリテーション施設協議会
- 鹿児島県人工透析研究会
- 鹿児島県リハビリテーション看護研究会(両地区分)
- 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード
- 日本腎臓リハビリテーション学会
- 透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会
- 日本病院会

2019 年度 玉昌会トピックス

【新入職医師の紹介】

2019 年度は7名の医師が玉昌会グループへ入職されました。

高田病院・鰺坂クリニック

皮 膚 科 三好 逸男医師

リハビリテーション科 白橋 いずみ医師

放射線科 岡野 一樹医師

加治木温泉病院

整 形 外 科 田島 紘己医師

内科(非常勤) 岩谷博明医師

リハビリテーション科 上山 綱介医師

脳 神 経 外 科 粟 博志医師

【鰺坂クリニック 事業所移転】

業務効率化に伴い、令和元年10月1日付で高田病院近くへ事業所を移転しました。

【アメリカ横断ウォーキングカップ開催】

CARADAアプリを利用し、アプリを利用し、アメリカ横断ウォーキングカップを開催。220 名の玉昌会グループ職員が参加してくださいました。

【健康経営優良法人 2020 ホワイト 500 認定】

経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人 2020 (ホワイト 500)」に認定されました。本認定の取得は、2019 年に続いて、2 度目の認定となります。

【三笠宮瑶子女王殿下 コミューンご視察】

2020年1月28日、三笠宮瑶子女王殿下が、高田病院・加治木温泉病院で導入した卓上型対話支援システム『comuoon(コミューン)』の効果や導入実態などをご視察されました。

【4年連続 環境経営活動レポート大賞受賞】

当法人の環境活動レポートが「環境活動レポート大賞・九州」でSDGs賞を受賞しました。環境活動レポート大賞受賞としては4年連続となります。

【「外国人技能実習評価試験評価者」活動開始】

高田病院3名加治木温泉病院9名在宅事業部庭児島2名在宅事業部姶良2名株式会社JOY1名

計 17 名

【高田病院 鹿児島大学病院連携医療機関登録】

令和元年度鹿児島大学病院連携医療機関として登録されました。

【高田病院 第 20 回地域連携 NetWorks】

地域医療連携を強化する目的で、定期的に開催している「地域連携 NetWorks 情報交換会」も第 20 回を迎えました。

【高田病院 第39回 日本性科学会学術集会 in 鹿児島】

2019 年 10 月 6 日に「第 39 回 日本性科学会学術集会 in 鹿児島」が開催され、高田病院 泌尿器科 科長 内田 洋介先生が学会長を務めました。

【高田病院 鹿児島大学医学部医学科実習受入】

2019 年 11 月 7 日、11 月 14 日に鹿児島大学医学部医学科 2 年生、計 16 名の実習受入を行いました。実習は医師がさまざまな職種との関わりを通してチーム医療を学ぶことを目的とする実習内容です。今年で 4 年目の受け入れとなりました。

【高田病院 その他】

- ・地域包括ケア入院医療管理料 1 20 床⇒30 床へ増床
- ・患者サポート体制充実加算 算定
- ・医療安全相互チェック 鹿児島赤十字病院・今村総合病院・いづろ今村病院
- ・7月9日エコアクション訪問審査

【加治木温泉病院 日本医療機能評価機構付加機能(リハビリテーション機能)認定・交付】

2019 年 4 月、公益財団法人 日本医療機能評価機構より付加機能(リハビリテーション機能 Ver3.0) が交付されました。

【加治木温泉病院 錦江湾クリーンアップ作戦 2019 夏の部】

磯海水浴場を皮切りに8市町村13箇所で実施され、雨のなか6月29日姶良市脇元海水浴場をボランティア活動に参加しました。

【加治木温泉病院 ふれあい看護 9名受け入れ】

中学生 7 名・高校生 2 名が参加し、模擬採血やストレッチャー体験など、初めて見るものや初めてする事が多く、とても楽しかったと意見が聞かれました。

【加治木温泉病院 小川晋平先生が「世界一の九州が始まる」出演】

加治木温泉病院の非常勤医師 小川晋平先生が、九州・沖縄 JNN 系列で放送されているドキュメンタリー番組「世界一の九州が始まる」に出演しました。代表を務める医療系ベンチャー企業で開発している "超聴診器"の可能性に迫る内容でした。

【加治木温泉病院 その他】

- ・地域包括ケア病棟入院料4から2へ
- ・介護医療院 57 床から 80 床へ増床
- ·歯科CT装置導入
- ・おはな、木もれ日、花いちもんめ 訪問診療開始
- ・3 階西病棟

医療療養病棟入院基本料2(37床)⇒地域一般病棟入院基本料3(37床)転換

【在宅サービス事業部 鹿児島地区】

社会福祉法人 日本盲人会連合・同音楽家協議会主催の全国邦楽演奏会へケアレジデンスほりえ入 居者さまと参加してまいりました。

【在宅サービス事業部 鹿児島地区】

ケアレジデンス星の街(看護小規模多機能居宅介護)の利用者さまが作成した作品を出展しました。

【在宅サービス事業部 姶良地区】

ケアレジデンスとまり木小規模多機能居宅介護から『看護小規模多機能居宅介護』事業所へ転換。

【在宅サービス事業部 姶良地区】

在宅施設にてロボット導入

- ・ケアレジデンスお福 移乗用ロボット導入
- ・しあわせ通りらぶ コミュニケーションロボット導入

2019 年度 学会発表

第27回日本慢性期医療学会

開催日:2019年12月3~4日 会場:大阪国際会議場

演題名	所属	演	者
難治性腹水に対する腹水濾過濃縮再静注法 (CART) について	高田病院	臨床工学技士	栗野
褥瘡に対するチーム医療におけるリハビリの役割	高田病院	作業療法士	是枝
患者の嚥下機能・食形態に応じた剤形選択の取り組み	加治木温泉病院	薬剤師	新納
手指拘縮による潰瘍形成予防・改善への取り組み	加治木温泉病院	看護師	村上

第64回日本透析医学会学術集会

開催日: 2019 年 6 月 28~30 日 会場: パシフィコ横浜

演題名	所属	演	者
HD・I-HDF・on-lineHDF の処置回数比較検討	加治木温泉病院	臨床工学技士	米澤
塩分摂取量が多い血液透析患者の日常生活から見出す体 重管理指導	加治木温泉病院	看護師	前畑
アシステッド PD 在宅復帰のため敢えて介護保険を返納 した 2 症例	加治木温泉病院	看護師	益満

第9回国際腹膜透析学会アジア・太平洋大会

開催日:2019年9月5~7日 会場:名古屋国際会議場

演題名	所属		演	者
離島における遠隔腹膜透析モニタリングシステムの有用性	加治木温泉病院	看護師		益満

第25回日本腹膜透析医学会 学術集会・総会

開催日: 2019 年 11 月 23~24 日 会場: 広島国際会議場

演題名	所属	演	者
看護師にいかに PD 看護を教育するか	加治木温泉病院	看護師	益満

第6回地域理学療法学術大会

開催日: 2019 年 12 月 14~15 日 会場: 京都テルサ

MILE TO THE PARTY OF THE PARTY			
演題名	所属	演	者
退院時自立支援サービスの取り組み	加治木温泉病院	理学療法士	上拾石

第 43 回日本高次脳機能障害学会

開催日:2019年11月28~29日 会場:仙台国際センター

	•		
演題名	所属	演	者
右側頭葉の脳梗塞の再発によって社会的行動障害を呈し	加治木温泉病院	言語聴覚士	有川
たウェルニッケ失語ー症例		口口心尤工	ЭЛ

第23回日本病態栄養学会年次学術集会

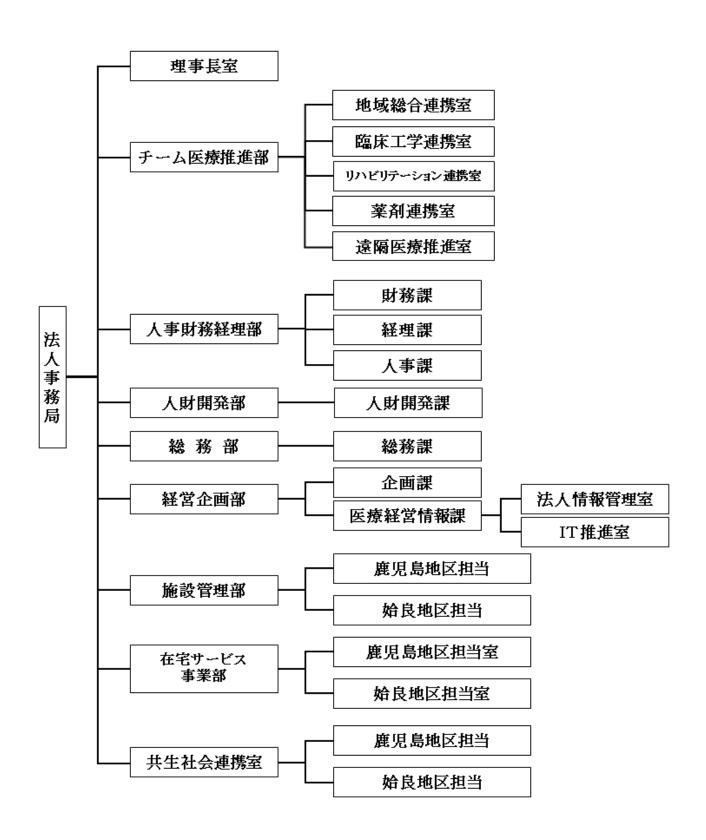
開催日:2020年1月24~26日 会場:国立京都国際会館

演題名	所属	演者	
外来腹膜透析患者におけるソルセイブ検査と食事頻度調 査の関連について	高田病院	管理栄養士 尾込	

医療法人 玉昌会

法人事務局

医療法人 玉昌会 法人事務局 組織図 2020年4月1日現在



職員数

2020年3月31日現在

		職 種	法人事務局	高田病院	加治木温泉 病院	在宅サービス 事業部	鯵坂	計
		医師	0	11	21	0	2	34
		歯科医師	0	0	1	0	0	1
		薬剤師	0	5	7	0	0	12
		診療放射線技師	0	1	7	0	2	10
		臨床検査技師	0	2	5	0	0	7
		理学療法士	0	32	34	3	0	69
		作業療法士	0	22	31	2	0	55
	左	言語聴覚士	0	8	17	0	0	25
	医療技術	公認心理師	0	1	4	0	0	5
	技	義肢装具士	0	0	2	0	0	2
) 職	鍼灸マッサージ師	0	0	0	0	0	0
	46%	管理栄養士(含む栄養士)	0	4	6	0	0	10
堂		臨床工学技士	0	5	8	0	0	13
常勤職員		医療ソーシャルワーカー	0	6	3	1	0	10
職		歯科衛生士	0	0	4	0	0	4
貝		その他(補助者等)	0	4	7	0	0	11
		小 計	0	90	135	6	2	233
		看護師	0	78	123	33	3	237
	看	准看護師	0	11	23	10	0	44
	看護部門	介護支援専門員	0	0	0	15	0	15
	部	介護福祉士	0	37	54	58	0	149
	[7]	ケアワーカー	0	13	25	1	0	39
		小 計	0	139	225	117	3	484
	そ	保育士	0	2	4	0	0	6
	の	部次課長	3	1	0	0	0	4
	他	その他(事務員等)	19	23	35	3	1	81
		小 計	22	26	39	3	1	91
	合計		22	266	421	126	8	843
	薬剤的	币	0	0	0	0	0	0
	臨床植	検査技師	0	0	0	0	0	0
	理学療		0	1	1	0	0	2
		療法士	0	4	1	0	0	5
)理師	0	1	2	0	0	3
非		ッサージ師	0	1	0	0	0	1
常	管理第	栄養士(栄養士含む)	0	0	0	0	0	0
非常勤職員	看護的	币	0	5	20	4	3	32
脚昌	准看語		0	3	4	7	3	17
		畐祉士	0	2	3	9	0	14
	ケアワーカ		0	8	10	15	0	33
	保育士		0	6	2	0	0	8
		ーシャルワーカー	0	0	1	0	0	1
	その他		3	3	9	1	6	22
		合 計	3	34	53	36	12	138
		総 合 計	25	300	474	162	20	981

2019 年度学校訪問及び就職説明会

月日	訪問先	対象者
4月10日	医療法人協会立看護専門学校	看護師・奨学生
4月17日	神村学園高等部	看護師
4月25日	学校法人 南学園 鹿児島医療福祉専門学校	看護師
6月21日	龍桜高等学校・加治木看護専門学校	看護師・奨学生
7月16日	鳳凰高等学校	看護師・奨学生
7月16日	神村学園	看護師・奨学生
8月6日	福祉・医療保健就職ガイダンス (サンロイヤルホテル)	看護師・介護 ・MSW
8月22日	鹿児島大学	ОТ
9月13日	9月13日 鹿児島大学	
9月28日	熊本総合医療リハビリテーション学院	技師装具士
10月10日	神村学園専修学校	РТ•ОТ
10月21日	九州保健福祉大学	ST
11月8日	第一医療リハビリ専門学校	PT·OT·ST
1月30日	保育人材確保のための合同説明会 (姶良市文化会館 加音ホール)	保育士

PT:理学療法士 OT:作業療法士 ST:言語聴覚士 MSW:社会福祉士

第30回 玉昌会グループ 2018 年度入職者・2019 年度新入職者のつどい

日 時 2019 年 4 月 6 日 (土) 14:00~

会 場 姶良市文化会館(加音ホール)

参加人員 252名(医療法人玉昌会: 236名、株式会社JOY:9名、社会福祉法人幸友会:7名)

対象職員管理者および2018年4月2日~2019年4月1日の入職者

特 別 講 演 「これからの医療について、新人職員へ伝えたいこと」

講 師 千葉大学医学部付属病院 地域医療連携部部長

特任准教授 竹内 公一 先生

誓いの言葉 加治木温泉病院 水流添 春帆

第 10 回 玉昌会グループ学会 2019

日 時 2019 年 6 月 16 日 (日) 10:00~15:00

会 場 ホテル ウェルビューかごしま

研究発表演題

演題	演者
当院の摂食嚥下障害患者における摂食状況の改善と	加治木温泉病院
リハビリテーション介入量との関係性について	馬場
主観的疼痛へのアプローチ	在宅サービス事業部
~多職種との連携看護小規模多機能型居宅介護事業所の取り組み~	二村
患者の嚥下機能・食形態に応じた剤形選択の取り組み	加治木温泉病院
	新納
褥瘡処置・ポジショニングの統一化に向けての取り組み	高田病院
	市来
転倒予防に繋がる、介護職のアプローチ	在宅サービス事業部
~介護予防に向けた取り組み~	肥田
難治性腹水に対する腹水濾過濃縮再静注法 (CART) について	高田病院
	栗野
手指拘縮による潰瘍形成予防・改善への取り組み	加治木温泉病院
	村上
地域包括ケア病棟・回復期病棟スタッフの退院支援に関する認識	高田病院
	脇田

2018 年度最優秀職員表彰

■理 事 長 賞:西田 寿子

■姶良地区理事賞:原 有希

■特 別 賞:訪問看護ステーションまむ

■特 別 賞:高田病院

■特 別 賞:前田 直子、新名 寛子、松元 鈴子、黒木 明子、中川原 いつ子

2019 年度職員研修

玉昌会では、職員のスキルアップを目的に例年、法人主催の研修を開催しています。

いずれの研修会も高田昌実理事長の講話をはじめ、外部講師によるグループワークを交えた研修など、職種を 超えた充実した内容となっています。

今年度も計10回に渡り、職員研修会を開催しました。

◆2019 年度新入職者オリエンテーション

開催日:2019年4月2日~4月9日

会 場 : 加治木温泉病院 1 階食堂談話室、そうしん本店ビル、ウェルビークラブ貸ホール

対象者:4月1日入職者

主な内容:「法人理念・行動指針」「医療安全」「感染対策」「倫理教育」「アンガーマネジメント」

◆新役職者研修会

開催日: ①2019年4月18日 ②2019年10月17日

会 場:法人事務局4階会議室

対 象 者 : 今年度、新しく役職者となった職員

主な内容:「管理職の役割」「人事考課制度についての概要」

◆管理者研修会

開催日:2019年4月11日

会 場:高田病院・加治木温泉病院

対 象 者 : 各職種トップ役職者

主な内容:人事考課判断基準等変更説明・働き方改革関連対応説明

◆新人フォローアップ研修会

開催日:①2019年7月17日(3か月後) ②2019年10月30日(6か月後)

会 場 : ①加治木温泉病院 1 階食堂談話室 ②そうしん本店ビル 6 階

対象者:2019年度の新卒入職者

主な内容:「医療安全対策」「感染対策」「コミュニケーション」

◆新人指導者フォローアップ研修会

開催日:2019年9月19日

会 場: そうしん本店ビル 6 階

対 象 者 : 各部署の新人指導者で今年度指導者研修受講者

主な内容:「コーチング」「リフレーミング」「アンガーマネジメント」

◆階層別宿泊研修会

開催日:2019年8月23日~24日

会 場:ホテルウェルビューかごしま

対象者:入職3年経過の中堅職員

主な内容:「中堅職員としての役割」「コミュニケーション能力 相・連・報」

◆2020 年度新入職者オリエンテーション

開催日:2020年3月17日~18日(1.5日間)

会 場:加治木温泉病院 1 階食堂談話室・そうしん本店ビル 6 階

対象者:2020年度の新卒入職者

主な内容:「入職時健康診断」「社会人としての心得」「コンプライアンス研修」等

環境経営マネジメントへの取り組み

世界はパリ協定やSDGsの採択によって環境をめぐる情勢は大きく変わってきました。

玉昌会は、環境省のガイドラインによる、エコアクション 21「EA21」をツールとして環境経営マネジメント「EMS」に取組み、全世界の目標「SDGs」の達成にむけて、EA21 環境経営方針に取組みを宣言致しました。また、毎年発行する環境経営レポートは 4 年連続で環境レポート大賞の部門賞を頂き、昨年度は「SDGs賞」を受賞致しました。





※「環境経営レポート大賞・九州」は、九州・沖縄地域におけるES21認証・登録事業者が公表 した「環境経営レポート」から優れたもの、特色あるものを選考し、表彰するものです。

○玉昌会の環境理念

「いつまでも健やかに・・・・私たちの願いです。」の基本理念と行動指針を柱に地域社会に医療サービスと福祉サービスを提供させて頂いている私たちは、今後も地域の皆様と共に、より良い社会を築き上げていくために、企業活動においても地球環境を経営上の優先課題として取組みます。

〇環境経営方針

環境への負荷削減を始めとする環境保全活動に積極的かつ継続的に取り組み、環境経営を通してSDGsの 達成に貢献するため、以下に環境経営方針を定めます。

- 1. 事業活動に関わる環境関連法・条例その他のコンプライアンスを徹底します。
- 2. 環境への負荷の削減や環境改善を図るために下記事項に取り組みます。
 - (1)地球温暖化対策のため省エネルギーに取り組み二酸化炭素の削減に努めます。
 - (2) 資源の有効的活用を図り、リデュース・リユース・リサイクルの 3Rを推進します。
 - (3) 廃棄物の削減及び適正管理に努めます。
 - (4) 水使用量の削減に努めます。
 - (5) 化学物質の使用量の削減、安全な管理を行います。
 - (6) 医療、福祉サービスを効率的に提供し資源を有効的に活用します。
 - (7) 地域清掃活動を継続します。

- 3. この環境経営方針を推進するために、教育・研修を継続し全職員に周知します。
 - ・二酸化炭素の削減に努めます。





・リサイクル3Rの推進、廃棄物の削減、化学物質の使用量削減。



・ 水使用量の削減



・福祉サービスを効率的に提供し資源を有効活用します。





地域ボランテイア清掃。







・教育と研修



〇地域貢献活動













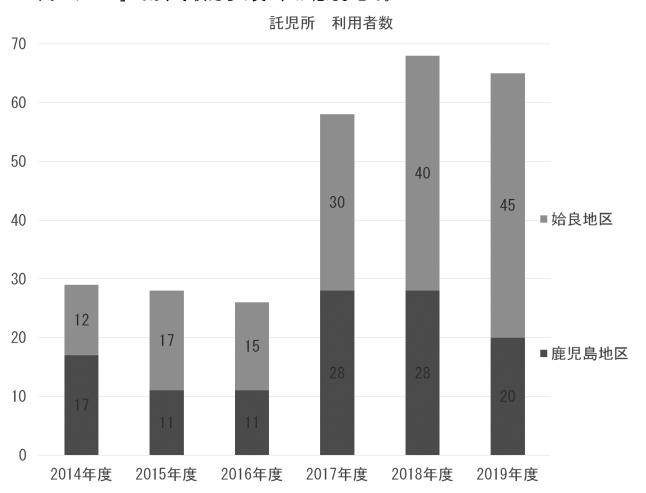
では一人の市立支援

◆子育て支援の取り組み

医療法人玉昌会は、結婚・出産後も安心して勤務できる環境整備に取り組んでいます。主な内容は以下の通りです。

- 24 時間 365 日対応可能な院内保育所の設置
- 育児・介護短時間勤務制度の導入
- 育児休業・介護休業
- 子の看護休暇、介護休暇
- ◆ 未就学児への保育手当の支給 (同法人託児所以外の利用の場合も支給)
- 常勤の公認心理師によるメンタルヘルスケア
- 人財開発課による職員研修・復職支援
- 育児休業者等に対する職場復帰前の研修・情報提供
- 託児所を利用される方への駐車場の提供

このような取り組みが認められ、2009 年に鹿児島県に「かごしま子育て応援企業」として登録され、 現在も登録更新中。育児休業については、今年度も対象者の方全員が取得。院内託児所「チェリッシュ・キッズルーム」では、子供たちの笑い声が絶えません。



◆スマイル・カード

2009 年 6 月より「いきいき働く職場風土への取り組み」として「スマイル・カード」が導入され、今年で 6 年目を迎えます。これは、職員間で感謝の気持ちや素敵だなあと思ったことをカードに記入し、所定のBOXへ投函。毎月 1 日に回収、集計後、メッセージを相手の方へお届けするものです。感謝の気持ちを形にして伝えることで、職員間のコミュニケーションを深め、良いチームワークを築くことを目的にしています。

スマイル・カード投函件数推移

年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
鹿児島地区	4	12	1
姶良地区	41	13	13
計	45	25	14